GAINA　宇宙の技術を暮らしのなかへ
株式会社 日進産業　東京支店
板橋区蓮根3-1-15　TEL:03-5916-4451

神話の国、島根「出雲・石見・隠岐」への案内人
NDRトラベる
株式会社NDR
ご相談は　TEL:03-3770-4517

雲南市東京ふるさと会会報
発行日：2023年(令和五年)9月16日

だんだん雲南 第14号

発行者：芦田昭充　編集者：内田正明　写真撮影：竹部友久　印刷：(株)東京デザインセンター

エニシズク
縁雫　蕎麦と肴　南新宿店
新宿駅「ミライナタワーロ」出口から徒歩4分
TEL:050-3461-8968

島根とのご縁を結ぶ場所
日比谷しまね館　Antenna shop
千代田区有楽町1-2-2 日比谷シャンテ地下1階

5月に入り新型コロナの扱いがインフルエンザと同等の「5類」へ移行されたことにより、長らく休眠状態であった当会の活動もやっと元に戻すことができました。コロナ禍により総会・交流会は過去3回中止してきましたが、今回4年ぶりに総会を開催し久しぶりに皆さんの明るい笑顔を拝見することができました。本紙「だんだん雲南」も第14号となりますが、今号ではその「第8回総会」の模様を中心に、演劇鑑賞など会員個別の活動状況や雲南市からのお知らせなどを報告します。

「四年ぶり 盛上る故郷談義」

雲南市東京ふるさと会 第八回 総会

7月8日（土曜）総会当日、関東は蒸し暑い一日となりましたが雲南地方では線状降水帯が発生し大雨警戒警報レベル4（土砂災害）が発令されたため市長の石飛さんは既にチェックインを済ませていた出雲空港からとんぼ返り、上京・総会参加を急遽取りやめるという事態に至りました。

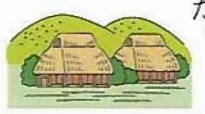
今回は石飛さんの初参加、会長交代など当会にとって大きな転換期にあって残念な結果となりましたが、総会の参加人数は前回並みの総勢九十四名と盛況な催しとなりました。

まず「第一部」では当会難波会長の挨拶の後、来賓の市議会議長・矢壁さん他ご三方から祝辞をいただき、次いで「事業・決算報告、この先の事業計画・予算案および役員改選案など」を審議、みなさんの承認をいただきました。今回は難波さんが会長を退任されるため、長年にわたるご尽力に対し雲南市から感謝状が贈呈され、ふるさと会からも記念品を贈呈しました。また、ふるさと会から元市長の速水さんに謝礼の品を贈呈しましたが、これに対し速水さんから「十五周年を顧みて」というスピーチがありました。そして、芦田新会長が就任挨拶と新役員の紹介をおこなった後、全員で記念写真を撮りました。

「第二部」は市議会議長の矢壁さん発声の乾杯でスタート。今回も出身町毎に円形テーブルに分かれて着座しましたが、途中からは町村の枠を超え、おおいに交流・懇親が図られたものと思われます。しばらく歓談の後、市政策企画部の板持さんから「ふるさと近況報告」と題して雲南市のホットな情報を紹介いただきました。ここで衆議院議長の細田さん、衆議院議員の高見さんから祝辞をいただき、続いて小川たけるさんの歌謡ショーを楽しみました。

そしていよいよ「お楽しみ抽選会」へ。事務局が準備した景品の他に個人や企業から提供いただいた景品も多数あり、いつもながら非常な盛り上がりを見せました。定刻となったところで唱歌「ふるさと」を斉唱、最後に森山副会長による閉会の挨拶をもってお開きとなりました。

総会終了後は会場を移し希望者による「二次会」を開催、こちらも多数の方に参加いただきおおいに盛り上がりました。



島根県の山奥の空気と自然と職人が
一つひとつ丁寧に創り出す
紅梅醤油　(有)紅梅しょうゆ
雲南市三刀屋町三刀屋1051-1

■プログラム　（注）敬称略。本プログラムは当初予定のもので、進行順や発表者は実際と異なる。

【第一部】総会
▼主催者挨拶　雲南市東京ふるさと会会長　難波　明
▼来賓祝辞　①雲南市市長　石飛厚志　②衆議院議長　細田博之　③衆議院議員　高見康裕　④島根県東京事務所部長　吉川雄二　⑤東京島根県人会副会長　森井三郎
▼来賓紹介（事務局）
▼議事　①令和1・2・3・4年度事業報告・決算報告　②令和1・2・3・4年度会計監査報告　③令和5・6年度事業計画・予算（案）審議　④令和5・6年度役員改選（案）審議
▼会長への感謝状・記念品の贈呈
▼元市長への謝礼贈呈
▼雲南市東京ふるさと会・新役員紹介　新会長挨拶
▼集合写真撮影

【第二部】懇親会
▼乾杯発声　雲南市市議会議長　矢壁正弘
▼ふるさと近況報告　雲南市政策企画部長　板持周治
▼歌謡ショー（小川たける）
▼お楽しみ抽選会（希望者）
▼唱歌「ふるさと」斉唱（全員）
▼閉会挨拶　雲南市東京ふるさと会副会長　森山伸夫

■来賓
（注）敬称略、50音順。
（　）内は　当日キャンセル。
▼衆議院議長　細田博之
▼同院議員　高見康裕
▼東京島根県人会副会長　園山幹生　田中修　森井三郎
▼島根県東京事務所管理行政部長　吉川雄二
▼（雲南市市長　石飛厚志）
▼雲南市政策企画部部長　板持周治
▼（同部うんなん暮らし推進課次長　金森里志）
▼同課主査　佐藤尚子
▼同市地域活性化センター地域創生部副参事　山岸美貴
▼雲南市地域おこし協力隊マネージャー　三瓶裕美
▼雲南市市議会議長　矢壁正弘
▼雲南市元市長　速水雄一
▼東京仁多会会長　三澤啓二
▼（株）都間土建会長　都間正隆
▼（株）さんびる社長　田中正彦

挨拶　雲南市東京ふるさと会会長　難波　明

皆さんこんにちは。本日は多数の方にお集まりいただき、まずは御礼申し上げます。市長の石飛さんが急遽欠席となり誠に残念ではありますが、自然現象には抗しきれない訳で次回のお楽しみにしたいと思います。私は16年間会長をやってきましたが、ソコソコの年齢になりましたので代わっていただこうと考えています。この間、皆さんには大変お世話になり大過なく務めさせていただきました。改めて厚く御礼申し上げます。

今後新しい会長のもと、ふるさと会がますます発展して行きますよう、皆さんのご協力をよろしくお願いします。本日は限られた時間ですが、飲んで食べて大いに楽しんでいただきますようお願いします。

祝辞　雲南市市議会議長（市長代理）矢壁正弘さん

本日は第8回総会がこのように盛大に開催されますこと誠におめでとうございます。また、ご招待頂き誠に有難うございます。

東京ふるさと会におかれましては設立以来、会員同士の交流やふるさとの交流を深められながら、雲南市の情報発信や、UIターンなどの移住定住促進など様々な分野で雲南市のまちづくりを支えていただいております。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

東京ふるさと会を通じての首都圏との結び付きは大変有益なことと考えております。引き続き、雲南市のまちづくりを支えて頂きますようを宜しくお願いいたします。東京ふるさと会の今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を心から御祈り申し上げまして、御祝いの挨拶とさせて頂きます。

祝辞　衆議院議長　細田博之さん

皆さんこんにちは。遅くなり申し訳ありません。選挙区割りにおいて雲南は縁が切れていましたが、今度は第1区でお世話になることになりました、どうぞ宜しく。県の人口はかつて92万人だったのが現在65万人と大幅に減り大きな問題となっています。皆さんのふるさとも同様で、なんとか盛り返せるよう国政の方から応援をさせてもらっています。松江には東京松江会というのがありますが、雲南市のほうが松江より参加人数が多いのではないか？大したものだと思います。貴会の益々の発展を祈念します。有難うございました。

祝辞　衆議院議員　高見康裕さん

皆さんこんにちは。衆議院議員（島根第2区選出）の高見です。私は出雲市の出身ですが、雲南市とのかかわりも深く親近感を抱いており、今回無理を言って参加させていただきました。「着実・誠実・まっすぐに。」をモットーに一生懸命頑張っていく所存ですので、ご支援のほどよろしくお願いします。貴会のますますの発展を祈念します。本日はおめでとうございます。

祝辞　東京島根県人会　副会長　森井三郎さん

今回は県人会から3名も参加させていただきました。前回の県人会「ふれあいの集い」につきましては雲南市などのご協力もあり大変な盛り上がりをみせることができました。改めて御礼申し上げます。本年も九月に総会・ふれあいの集いを開催する予定ですので、一層のご協力をいただきますと共に、是非ご参加いただきますようお願いします。

皆さんのご健勝と貴会のご発展を祈念し挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。

ふるさと歴史探訪シリーズのひとつとして
木次線の歴史をつづった新書
簸上鉄道の開通と木次線
編集・出版：八日市地域づくりの会

祝辞　島根県東京事務所 管理行政部 部長　吉川雄二さん

本日はふるさと会・まね館」を利用して頂き、総会が盛大に開催されますこと、まずはお喜び申し上げます。東京事務所の目的は島根県と首都圏を結ぶ接着剤の役割を担う事で、最重要課題は産業振興です。もうひとつは県の情報発信であり、特産品の販売促進や観光情報の発信、UIターンの支援をすることです。このため県としてアンテナショップを設けており、3年前に日本橋から日比谷に移転し日比谷しまね館として再オープンしました。是非とも新しい「しまね館」の挨拶と致します。

友人知人の方に島根の情報を発信して頂くようお願いします。また九月には県人会の総会・ふれあいの集いが開催されますので、是非ご参加頂きますようご案内します。貴会がますます楽しく有意義なものとなりますよう祈念し私

手ごわい女に翻弄される男たちを描く
ミステリアスでスリリングな短編集
三匹の猫
著者：西尾威智朗（木次町出身）

挨拶
雲南市東京ふるさと会 新会長　芦田昭充

難波さん、ふるさと会創設から今日まで長い間貢献いただき有難うございました。厚く御礼申し上げます。私は昭和十八年に大東で生まれ小・中は地元の学校に通い、中学時代は野球部に所属し2年生の時には県大会で準優勝をすることができました。

余談（というか自慢）ですが、その時はピッチャーで4番でした。そして3年では「絶対に優勝を！」と考え一層練習に励みました。冬季は廊下などで投球練習をやりましたが、室内ですので「バチーン！」と良い音がする訳ですヨ。それでいい気になって・・。春になったら肩が痛くて医者へ行ったら軟骨と診断され、郡大会で確か加茂中学に負けました。

一方、会社の方はなんとかうまくいって上の方まで行くことができました。私が社長の時に「相談役は八十歳で退く」というルールを作ったこともあって、今年完全に会社から身を引くことにしました。

そんな時に難波さんから雲南市東京ふるさと会の会長就任を頼まれて、しぶしぶ引き受けることにしました。

ただ、引き受けた上は頑張って当会を盛り立てて行こうと考えています。

そのためには、まず会員数を増やすことが重要です。

皆さん一緒に頑張って行きましょう。

●ふるさと近況報告●
雲南市政策企画部部長　板持周治さん

雑誌「田舎暮らし」では「住みたい田舎ランキング」という調査をおこなっており、今年は全国の同規模自治体の中で雲南市はシニア部門で第一位、若者単身部門と子育て世代部門では第二位を獲得しました。

これは住みたいという気持ちの表れですが、問題は実際に住んでもらえるかということです。そこで今年も移住相談会を十月に二子玉川で、十一月には東京国際フォーラムで開催します。移住をお考えの人がおられたら是非紹介をしていただきたい。

現在全国のローカル線は存続の危機にあっていますが我が木次線も同様です。これまで四半世紀にわたりトロッコ列車を運行していましたが、老朽化に伴い本年十一月二十三日をもって終了し、代わって来年度からは観光列車「あめつち」が運行されます。

また、吉田町の菅谷たたら山内は大規模な修復作業を完了し4月から再展示していますので、帰省の際は是非これらをご利用ください。

昨年、雲南市へのふるさと納税は総額3億円弱で市にとって貴重な財源となっています。

来年、雲南市は市誕生二十周年を迎えますが行政と市民が一緒になって「これからのふるさと」を作って行こうと考えていますので、ふるさと会の皆さんのご協力をよろしくお願いします。

矢壁市議会議長の発声の乾杯

森山伸夫ふるさと会副会長による閉会挨拶

■**おたのしみ抽選会**

特別賞品　［提供者：提供品×数量、提供者名50音順］

▼朝山宗啓様：コーヒーセット×1点
▼石飛厚志様：島根和牛×1点
▼NDR様：しまね館ギフト券×1点
▼紅梅醤油様：甘露醤油×100本
▼佐藤伸二様：絵画（洋）×2点
▼園山幹生様：絵画（洋）×1点
▼田中修様：焼酎×2本
▼難波明様：ふるさと物産詰合せ×1点
▼西尾威智朗様：小説「三匹の猫」×50冊
▼日進産業様：ガイナ快適シート×5枚
▼日比谷しまね館様：奥出雲ワイン×2本
▼三澤啓二様：ペアカップ×2組&Tシャツ×1枚
▼矢壁正弘様：奥出雲ワイン×2本
▼炉端かば（緑雫）様：割引券5千円&3千円

ふるさと会賞品

▼1等：ふるさと物産詰合せ（一万円相当）×1名
▼2等：同（7・5千円）×2名
▼3等：クオカード（5千円）×3名
▼4等賞：同（3千円）×5名
▼参加賞：①書籍「簸上鉄道の開通と木次線（稲田信・沼本龍著）」×50名 ②鍋の素・熟成醤油×各50名

うんなん便り（雲南市からのお知らせ）

二子玉で「しまね暮らしマルシェ」開催

来月、ふるさと島根定住財団の主催で「しまね暮らしマルシェ in 東京」が開催され、これに雲南市も参加します。しまねの〝こだわり品〟の購入、しまねの暮らし体験、しまねへの移住相談ができ、石見神楽やしまねっこが登場するステージイベントも楽しめます。ちょっと島根が気になる方、相談をしたい方、どなたでも大歓迎ですので、お知り合いの方へ是非ご紹介ください。

▼**開催日時**
令和5年十月十五日（日）
十一時～十六時

▼**会場**
二子玉川ライズ中央広場（世田谷区玉川一の十四の一）

会員個別活動の紹介（観劇会報告）

本年3月、東京下北沢の小劇場において三刀屋高校演劇部、同校掛合分校演劇同好会、松江工業高校演劇部および劇団一級河川の合同公演が行われ、ふるさと会のメンバーでその演劇（演目は「走れ！走れ走れメロス」など3題）を鑑賞しました。これは大好きな演劇を続けてきた生徒達の高校生活最後の公演（脚本演出は亀尾佳宏教諭）で連日満席だったようです。彼らの生き生きとして魅力あふれる100％の演技に感動すると共に、亀尾先生の言われる〝非日常〟の体験をさせていただきました。またいつかどこかで鑑賞できることを楽しみにしています。

（福間偉津子　記）

■雲南市東京ふるさと会役員（令和5～6年度）

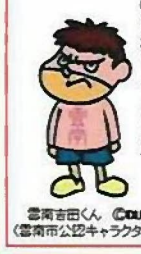
（注）50音順。〈新〉は新任、〈職変〉は役職変更

▼会長　芦田昭充〈新〉
▼副会長（会長代行）奥田勲
▼同　陶山孝一〈職変〉森山伸夫
▼理事（事務局長）舟越久
▼同（事務局長代行）堀江功
▼同（事務局次長）赤名忠
内田正明　竹部友久〈職変〉
福間偉津子
▼同（会計）渡部一美
▼同　黒田康之　小林己久
男田中成芳　深田恭司
藤原厚司　藤本恵三〈新〉
舟木展正〈新〉松下陽子
▼同（会計監査）上代哲也
山根勝美
▼最高顧問　難波明〈職変〉
顧問　大田宣也〈職変〉
川本昭夫　渡部弘〈職変〉
★退任：石田信雄（前理事）
山本増雄（同）竹内一雄（前顧問）

事務局からのお知らせ

★次回（第8回交流会）は令和6年7月13日（土曜）に開催予定です。

★本年10月4日に有志で「福島県石川町応援ツアー」に行ってきます。



雲南吉田くん ©DLE（雲南市公認キャラクター）